

～さらに学びを進めたい方へ～

ユニバーサルデザインコーディネーター
準1級 資格取得講座

2010年 受講の手引き

特定非営利活動法人 日本ユニバーサルデザイン研究機構

2009年11月10日版

目次

1、はじめに	P3
2、総合実践基礎科目【選択科目】講座概要	P4
3、総合実践応用科目【必須科目】講座概要	P6
4、特別科目【自由科目】講座概要	P7
5、ユニバーサルデザインコーディネータ準1級【前期】日程表	P8
6、ユニバーサルデザインコーディネータ準1級【後期】日程表	P9
7、ユニバーサルデザインコーディネータ準1級 資格の概要	P10
8、お申込み方法、お問い合わせ等について	P11
★準1級 資格取得講座 申込み用紙(コピーをしてお使いください。)	裏面

はじめに

2009年1月より開始したユニバーサルデザインコーディネータ準1級の1年目は、おかげさまで予想を上回る人数の方に受講いただきました。

少ない方では1~2科目からのスタートされる方もいれば、多い方は初年度から全科目(18科目)制覇された方もいらっしゃいます。全科目を受講される方が初年度に現れるという想定をまったくしておりませんでしたので、驚きと共に大変うれしく感じています。

(※資格取得には合計8科目の受講で可能です。)

ユニバーサルデザインコーディネータの講座の内容は2級においても、非常にレベルの高いもので、全て一度に理解することが難しい、という声は少なからずありました。

そこで準1級では、少人数制をとり、受講生の理解度を向上し、実践レベルを引き上げることに集中しています。

その結果、準1級受講後に習ったUD実現の手法を具体的に活用し、使いこなしている方がとても増えています。部分的にからでも、実際に活用し始めると、理解が更に進むようです。

また、自由科目の「UD視点のヒューマンエラー」「UD視点の認知科学」「UD視点の人間工学」においては、今まで専門的に勉強をしていなくても、内容が理解出来るような構成になっているものの、最新の状況と問題点、解決策までを網羅していますので、自由科目ではございますが、結果としては人気講座となりました。

2年目の今年も、少人数制である点を初めとして、1年目と同じ体制でユニバーサルデザインコーディネータ準1級資格取得講座を開催致しますが、講座で取り上げるニュースや出来事は最新のものを用意し、開催していきます。ご期待下さい。

日本ユニバーサルデザイン研究機構
ユニバーサルデザインコーディネータ資格検定事業部

総合実践基礎科目 【選択科目】 講座概要

総合実践基礎科目 選択1 【生活コース】

ー家庭や職場でのユニバーサルデザイン活用のポイントを学習するー

ユニバーサルデザインは製品や建築だけではなく、日常生活に取り入れることも出来ます。自宅の生活で何らかの問題があったとしても、現状把握とUD的なアプローチ手法を使い、環境を変える事で解決することもあります。具体的な事例を交え、どんなやり方やどんな方向性があるのか、身近なところからUDを実践していくコツを学びます。

総合実践基礎科目 選択2 【印刷コース】

ー取扱説明書、パッケージ、各種お知らせ等におけるユニバーサルデザイン活用のポイントを学習するー

一口に印刷物といっても、その種類は多く、様々な場面で目にする事が出来ます。例えば製品についてくる「取扱説明書」では、伝えたい事がどれだけ伝わっているか、誤解されて伝わっていないか等を検証することは事故防止の観点からとても重要です。また、お知らせや制度変更のご案内に関して最近では複雑化の傾向がありますので、分かりやすい単語や表現を心がけたつもりでも何故伝わっていないのか。どうしてきちんと読んでもらえないのか、その原因の解明と対策についてのポイントを学ぶことが出来ます。

総合実践基礎科目 選択3 【教育コース】

ー学校教育や社員教育で、ユニバーサルデザインに関する教育をする際のポイントを学習するー

ユニバーサルデザインを推進、あるいは教える立場の人が気をつけなければならない点はどんなことか、またどのように表現すれば分かりやすく伝えられるのか等について事例を上げてご紹介致します。UD推進をよりスムーズに行うための教育者、推進者向けの科目です。

総合実践基礎科目 選択4 【サービスコース】

ー観光、福祉、医療など、サービス分野でのユニバーサルデザイン活用のポイントを学習するー

サービス分野は、直接のサービスのUD、サービス提供の場(環境)のUD、サービス提供時の製品のUD、案内板やメニューなどの文章のUDなど、実は他の分野よりもその対象となることは多く、より幅広い視点が必要となります。様々な障がいの特徴を知るだけではなく、どのような環境に対する注意と工夫が必要なのか、利用者視点での改善を行うためのポイントを習得することを目標とします。

総合実践基礎科目 選択5 【空間コース】

ーサイン、住環境を含む建築・空間関係でのユニバーサルデザイン活用のポイントを学習するー

生活空間としての自宅、活動空間としてのオフィス、公共空間としての施設、乗り物等、建築の分野はその対象とするシチュエーションが多岐に渡る場合が多く、まず第一にどんな人が利用する空間なのかを正確に知る必要があります。ある特徴を持った人が多く利用する施設か、市民全員を対象とした施設なのかによってその求められるUDのレベルと方向性は異なることがあります。利用者状況が違う建物に、同じ基準でサイン計画などをする事は、結果として使い難い建物になる場合があります、事前の利用状況把握がとても重要です。

総合実践基礎科目 選択6 【製品コース】

ー日用品、オフィス機器、家電製品など製造メーカーによるユニバーサルデザイン活用のポイントを学習するー

ユニバーサルデザインを製品に反映させるために、必要な準備と知識を具体的な事例を交えて学びます。ユーザーがどこで使いにくさを感じてしまうのか、何に不満を持っているのか、アンケート等では分からない内容を引き出し、解決するためにはどうすべきかなど、様々な視点から製造メーカーが解決する手法や目指すべき方向性について学びます。

総合実践基礎科目 選択7 【インターフェースコース】

ーソフトウェア、WEBなどIT分野でのユニバーサルデザイン活用のポイントを学習するー

様々な場面でより便利になるためにITやシステムが存在しています。しかし、場合によっては、利用者が正しい操作が出来なかったり、操作を途中で断念したりする場合があります。また、本来効率性を求め導入したシステムが、結果として非効率を生んでいる場合も少なくはありません。これらの原因を解明し、解決するためのポイントについて学びます。

総合実践基礎科目 選択8 【業務用・プロ向けコース】

ー業務用機械、プロ向け機材、社内スタッフ用のツールなど、一般カスタマー以外を対象とする場合のポイントについて学習するー

業務用機器に関する使いやすさへの対応は近年特に注目されています。新人スタッフでも間違えにくい操作方法や、工場における事故防止の観点からエラー対策が益々求められています。ユニバーサルデザインは「すべての人のための」と特定の人用のものは対象外のように思われてしまいがちですが、実は特定の人々の使い勝手を向上させることにも活用できる技術なのです。その考え方や具体的方法について学びます。

総合実践応用科目 【必須科目】 講座概要

総合実践応用科目 必須1 【UDプロジェクト実施計画論】

準1級の提出課題でもある「ユニバーサルデザイン(UD)実施計画書」とは何か、作成のために必要な知識と、作成の目的について学びます。

総合実践応用科目 必須2 【UDエンジニアリング論】

ユニバーサルデザインを実現するための技術、「ユニバーサルデザイン(UD)エンジニアリング」について、その考え方を中心に学び、技術の全体像を把握することを目標とします。

総合実践応用科目 必須3 【UDビジョン総論】

方向性が決まったら、どこまでユニバーサルデザインを目指すか、又何を持ってこのプロジェクトが成功したと考えるか、など具体的で綿密な「UDビジョン」の作成をします。

総合実践応用科目 必須4 【UD検証調査方法論】

UD検証調査には「リアル・ユーザー・テスト」の技術が欠かせません。妥当性のある調査の実施方法だけでなく、効果的な観察方法やタスクの設定、モニターの選定についても理解する必要があります。新しいアイデアにつながる、UD検証調査法「リアル・ユーザー・テスト」を学びます。

総合実践応用科目 必須5 【UD検証調査分析論】

正しく行われたUD検証調査も、正しい分析を確実に行わないと、活かすことができません。実践に活かせる分析方法について学びます。

総合実践応用科目 必須6 【UDアプローチ技術論】

ターゲットペルソナ、パラレルデザインをより詳しく学習し、狙いと目的を整理して実践をできる段階をめざします。

特別科目【自由科目】 講座概要

UD 視点のヒューマンエラー

人間はどうしてエラーをおこすのか、またどうすれば防ぐことができるのか、などの視点はユニバーサルデザイン実現のために大切な視点です。従来のヒューマンエラー分野では取上げることの少なかった、物と人(従業員だけでなく利用者としての)「ユニバーサルデザイン(UD)視点のヒューマンエラー」を学びます。

UD 視点の認知科学

ユニバーサルデザインの方向性をもって、認知科学を学びたい人向けの基礎科目です。直感的な利用に誘導するためには、どんな工夫をすることができるか、具体的な対策を導き出すために必要な知識をUD視点で学びます。

UD 視点の人間工学

人間工学の歴史はユニバーサルデザインに比べて古く、多くの研究も行われています。しかし、この研究成果を有効に活用するためには、「正しい知識と技術を活用する方法」を習得しておく必要があります。ユニバーサルデザイン実現のために人間工学を活用する際の注意点等について学びます。

UD 視点の経営戦略

ユニバーサルデザインの視点は、実は経営戦略やマネジメントをするうえでも有用です。新事業、既成事業における経営戦略構築のために、UD視点のアプローチである「UD ヴィジョン」の作成と「ターゲットペルソナ」「パラレルデザイン」の活用方法について、学びます。(役員、経営者向け)

ユニバーサルデザインコーディネータ準1級【前期】 日程表

● 総合実践基礎科目【選択】 2科目を選択

以下の科目の中から2科目以上、受講する必要があります。受講場所は、東京会場(千代田区)です。

科目名	開催日	対象分野
総合実践基礎科目 選択1【生活コース】	2010年2月11日(木祝) 10:00~16:00	家庭、職場でのUD活用など
総合実践基礎科目 選択2【印刷コース】	2010年2月17日(水) 10:00~16:00	取扱説明書、パッケージなど
総合実践基礎科目 選択3【教育コース】	2010年2月18日(木) 10:00~16:00	学校教育、社員教育など
総合実践基礎科目 選択4【サービスコース】	2010年2月19日(金) 10:00~16:00	観光、福祉、医療など
総合実践基礎科目 選択5【空間コース】	2010年3月10日(水) 10:00~16:00	建築、サイン、住環境など
総合実践基礎科目 選択6【製品コース】	2010年3月11日(木) 10:00~16:00	日用品、家具、家電など
総合実践基礎科目 選択7【インターフェースコース】	2010年3月17日(水) 10:00~16:00	ソフトウェア、WEBなど
総合実践基礎科目 選択8【業務用・プロ向けコース】	2010年3月18日(木) 10:00~16:00	業務用機械、プロ向け機材など

● 総合実践応用科目【必須】 すべて必須

以下の科目は、すべて受講する必要があります。受講場所は、東京会場(千代田区)です。

科目名	開催日
UDプロジェクト実施計画論	2010年4月13日(火) 10:00~16:00
UDエンジニアリング論	2010年4月14日(水) 10:00~16:00
UDビジョン総論	2010年4月15日(木) 10:00~16:00
UD検証調査方法論	2010年5月18日(火) 10:00~16:00
UD検証調査分析論	2010年5月19日(水) 10:00~16:00
UDアプローチ技術論	2010年5月20日(木) 10:00~16:00

特別科目【自由】 自由選択

以下の科目については、自由に受講いただけます。必須ではありません。受講場所は、東京会場です。

科目名	開催日
UD視点のヒューマンエラー	2010年1月21日(木) 10:00~16:00
UD視点の認知科学	2010年3月16日(火) 10:00~16:00
UD視点の人間工学	2010年4月23日(金) 10:00~16:00
UD視点の経営戦略	未定

ユニバーサルデザインコーディネータ準1級【後期】 日程表

● 総合実践基礎科目【選択】 2科目を選択

以下の科目の中から2科目以上、受講する必要があります。受講場所は、東京会場(千代田区)です。

科目名	開催日	対象分野
総合実践基礎科目 選択1【生活コース】	2010年6月8日(火) 10:00~16:00	家庭や職場でのUD活用など
総合実践基礎科目 選択2【印刷コース】	2010年6月9日(水) 10:00~16:00	取扱説明書、パッケージなど
総合実践基礎科目 選択3【教育コース】	2010年6月22日(火) 10:00~16:00	学校教育、社員教育など
総合実践基礎科目 選択4【サービスコース】	2010年6月23日(水) 10:00~16:00	観光、福祉、医療など
総合実践基礎科目 選択5【空間コース】	2010年7月7日(水) 10:00~16:00	建築、サイン、住環境など
総合実践基礎科目 選択6【製品コース】	2010年7月8日(木) 10:00~16:00	日用品、家具、家電など
総合実践基礎科目 選択7【インターフェースコース】	2010年7月21日(水) 10:00~16:00	ソフトウェア、WEBなど
総合実践基礎科目 選択8【業務用・プロ向けコース】	2010年7月22日(木) 10:00~16:00	業務用機械、プロ向け機材など

● 総合実践応用科目【必須】 すべて必須

以下の科目は、すべて受講する必要があります。受講場所は、東京会場(千代田区)です。

科目名	開催日
UDプロジェクト実施計画論	2010年9月14日(火) 10:00~16:00
UDエンジニアリング論	2010年9月15日(水) 10:00~16:00
UDビジョン総論	2010年9月16日(木) 10:00~16:00
UD検証調査方法論	2010年10月19日(火) 10:00~16:00
UD検証調査分析論	2010年10月20日(水) 10:00~16:00
UDアプローチ技術論	2010年10月21日(木) 10:00~16:00

● 特別科目【自由】 自由選択

以下の科目については、自由に受講いただけます。必須ではありません。受講場所は、東京会場です。

科目名	開催日
UD視点のヒューマンエラー	2010年5月13日(木) 10:00~16:00
UD視点の認知科学	2010年7月23日(金) 10:00~16:00
UD視点の人間工学	2010年8月18日(水) 10:00~16:00
UD視点の経営戦略	未定

ユニバーサルデザインコーディネータ 準1級資格 資格の概要

● ユニバーサルデザインコーディネータ準1級の程度

専門的な知識とユニバーサルデザインエンジニアリング理論を理解し、自分の専門とする分野においてユニバーサルデザインを活用するためのアドバイスや「ユニバーサルデザイン実施計画書」の作成をする能力を有する。

● 受講資格

ユニバーサルデザインコーディネータ2級資格を取得していること。

※自由科目の3講座は2級資格を取得していない方も受講可能です。

● 受講方法と受講期間

ユニバーサルデザインコーディネータ準1級は単位制となっていますので、1科目から受講可能です。

1科目(5時間)は1日で受講できますので、前期と後期のどちらかの日程を選んで受講できます。

準1級資格取得を目指す場合の受講期間は最大8年間となります。

● 受講費用

1科目につき 26,250円(税込) ※教材費など含む。

準1級資格取得のために8科目(8日間)受講の合計 210,000円

● ユニバーサルデザインコーディネータ準1級資格の認定基準

以下の3つの条件を満たすことで、検定試験の受験資格を得ることができます。

- ・ 総合実践基礎科目【選択】8科目中2科目以上を受講、修了していること
- ・ 総合実践応用科目【必須】6科目すべてを受講、修了していること
- ・ 検定試験(最終試験)にて、合格すること

● 検定試験(最終試験)について

以下の2つの条件を満たすことで、検定試験の受験資格を得ることができます。※受講証明書を発行。

- ・ 総合実践基礎科目【選択】8科目中2科目以上を受講、修了していること
- ・ 総合実践応用科目【必須】6科目すべてを受講、修了していること

最終試験(検定試験)は、準1級講座で学んだ内容の総まとめとなります。詳細は以下のとおりです。

検定試験の内容 : 「ユニバーサルデザイン実施計画書」の作成

検定試験の方法 : 課題提出

課題提出の目安 : 2ヶ月

課題提出の期限 : 6ヶ月

合否結果の通知 : 課題提出後、約2週間で通知。合格時には、認定証(認定カード)および賞状が郵送されます。

お申し込み方法、お問合せ等について

● お申し込み方法

2010年1月より開始する2010年ユニバーサルデザインコーディネータ準1級のお申し込み受付は、ユニバーサルデザインコーディネータホームページ(<http://www.ud-web.com/other.html>)からのお申し込み、又は専用のファックス申込書(裏面の用紙をコピー)、の他に、メール(info@npo-uniken.org)にて、題名【準1級受講申し込み】として、「お名前」「連絡先電話番号」「2級取得の有無」「準1級受講希望科目と日程」を明記の上ご連絡頂いても受講受付可能です。お申し込み頂いた場合、必ず電話、又はメールにて折り返しご連絡させていただきますので、2、3日経っても連絡がない場合は、ご一報ください。

● お申込みから合格までの流れ

お申し込み(1科目からのお申し込みが可能です)



受講料のお知らせ(ご案内を送付します)



お振込み(ご案内の送付後一週間以内にお振込み下さい。)



受講票と当日のご案内を送付(お振込み確認後、受講票&ご案内を送付致します。)



受講開始(準1級資格取得を目指す場合、受講期間は最大8年間です。)



必要科目の履修の修了(履修終了後、検定試験のご案内を送付します。)



最終試験(課題提出)(全必要課程終了後、6ヶ月以内にご提出ください。目安は2ヶ月間です。)



合格(UDコーディネータ準1級認定)(合格者には、認定証(カード)と賞状が渡されます。)

● 科目選択例 (家電メーカー勤務 企画職の場合)

【選択科目】

- ・総合実践基礎科目 6【製品コース】
- ・総合実践基礎科目 7【インターフェースコース】

【必須科目】

- ・UDプロジェクト実施計画論
- ・UDエンジニアリング論
- ・UDビジョン総論
- ・UD検証調査方法論
- ・UD検証調査分析論
- ・UDアプローチ技術論

合計 8 科目 受講日数 8 日間 総額 210,000 円

● お問い合わせ・お申し込み

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21 ちよだプラットフォームスクエア 2 階
特定非営利活動法人 日本ユニバーサルデザイン研究機構
事務局 準1級担当係 電話 03-5259-8276 ファックス 03-5259-8277

ユニバーサルデザインコーディネータ準1級 申込書

※参加する科目の前期・後期どちらかの日程に (チェック)を記入。 **今回お申込みの科目数** **科目**

選択科目	総合実践基礎科目 選択1【生活コース】	<input type="checkbox"/> 2010年2月11日(木祝) <input type="checkbox"/> 2010年6月8日(火)
	総合実践基礎科目 選択2【印刷コース】	<input type="checkbox"/> 2010年2月17日(水) <input type="checkbox"/> 2010年6月9日(水)
	総合実践基礎科目 選択3【教育コース】	<input type="checkbox"/> 2010年2月18日(木) <input type="checkbox"/> 2010年6月22日(火)
	総合実践基礎科目 選択4【サービスコース】	<input type="checkbox"/> 2010年2月19日(金) <input type="checkbox"/> 2010年6月23日(水)
	総合実践基礎科目 選択5【空間コース】	<input type="checkbox"/> 2010年3月10日(水) <input type="checkbox"/> 2010年7月7日(水)
	総合実践基礎科目 選択6【製品コース】	<input type="checkbox"/> 2010年3月11日(木) <input type="checkbox"/> 2010年7月8日(木)
	総合実践基礎科目 選択7【インターフェースコース】	<input type="checkbox"/> 2010年3月17日(水) <input type="checkbox"/> 2010年7月21日(水)
	総合実践基礎科目 選択8【業務用・プロ向けコース】	<input type="checkbox"/> 2010年3月18日(木) <input type="checkbox"/> 2010年7月22日(木)

必須科目	UDプロジェクト実施計画論	<input type="checkbox"/> 2010年4月13日(火) <input type="checkbox"/> 2010年9月14日(火)
	UDエンジニアリング論	<input type="checkbox"/> 2010年4月14日(水) <input type="checkbox"/> 2010年9月15日(水)
	UDビジョン総論	<input type="checkbox"/> 2010年4月15日(木) <input type="checkbox"/> 2010年9月16日(木)
	UD検証調査方法論	<input type="checkbox"/> 2010年5月18日(火) <input type="checkbox"/> 2010年10月19日(火)
	UD検証調査分析論	<input type="checkbox"/> 2010年5月19日(水) <input type="checkbox"/> 2010年10月20日(水)
	UDアプローチ技術論	<input type="checkbox"/> 2010年5月20日(木) <input type="checkbox"/> 2010年10月21日(木)

自由科目	UDとヒューマンエラー	<input type="checkbox"/> 2010年1月21日(木) <input type="checkbox"/> 2010年5月13日(木)
	UDと認知科学	<input type="checkbox"/> 2010年3月16日(火) <input type="checkbox"/> 2010年7月23日(金)
	UDと人間工学	<input type="checkbox"/> 2010年4月23日(金) <input type="checkbox"/> 2010年8月18日(水)
	UD視点の経営戦略	<input type="checkbox"/> 未定 日程が決まり次第連絡希望。

※日中ご連絡のつくお電話番号をお書きください。確認のお電話をする場合があります。

氏名		お電話番号	
----	--	-------	--

※2級取得後、住所変更などのあった方は新しい住所もお書きください。

〒 _____

電話()-()-()